

轟・大野原地区地域コミュニティ運営協議会

事務局だより(第8号・平成27年1月)

発行：轟・大野原地区地域コミュニティセンター

事務局長 永末 辰次郎 (TEL: 0954-43-3256)

新年あけましておめでとうございます。



轟・大野原地区地域コミュニティ運営協議会

会長 森本 正敏



昨年末には衆議院の総選挙もあり、この一年があわただしく過ぎ去ったようです。その上、地球温暖化現象によるものと思われませんが、世界的に気象異変が相次ぎ、私たち日本にも大きな被害をもたらして来ているようです。

ごく最近でも、大雨による広島土砂災害、御嶽山の噴火による災害、長野地震、例年より早い寒波襲来による雪害など、毎日毎日災害のニュースに事欠かない日が続いているようです。

このような状況の中にあつて、私たちのふるさと嬉野温泉地区では大きな災害もなく本当に恵まれていると思いますが、いつわが身に降りかかるかと思わざるを得ません。

さて、轟・大野原地区コミュニティの活動を振り返ってみますと「轟小新入1年生の交通安全講習会40名」、「史跡めぐり健康ウォーキング80名」、「轟小PTAとの合同開催による教育講演会70名」、「コスモスの花いっぱい運動」、「太田歯科医院先生による健康講話と実技指導40名」、「いきいき健康グラウンドゴルフ大会130名」、「子ども飛び出し注意看板設置9か所」、「親子しめ縄づくり40組」などなど各地区から沢山の方々に参加していただき、人と人の輪を広げていただいたものと思っております。ありがとうございました。

私たちのコミュニティは「笑顔と元気の里 轟・大野原」をモットーとしています。

今年は、正月早々1月25日(日)に、不動ふれあい体育館にて郷土料理の再現と普及を目指して「いもんこくジラだご汁交流会」を開催し、100食を用意してお待ちしています。

また、2月8日(日)にはコミュニティセンター構内において「ガレッジ朝市」を開きますので、皆様方お誘い合わせの上ご参加くださいますようお願いいたします。一人でも沢山の方にご参加いただいて、いざというときには助け合える仲間になってください。

今年も、皆様方にとりまして良い年でありますことをお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

専門部会活動計画紹介

◎地域づくり部会

1 地域食材を使った郷土料理の再現講習会と交流会の開催

日 時 平成 27 年 1 月 25 日(日) 9:00～14:00

場 所 不動ふれあい体育館

料理内容 「クジラ入り芋んこだご汁」

地域のみなさんも都合のつく方は、お昼に試食にお出かけください。



2 ガレージ朝市の開催

日 時 平成 27 年 2 月 8 日(日) 9:00～12:00

場 所 コミュニティセンター構内



◎出品者を募っています。

- ・生産者はもとより、一般農家、家庭菜園で作っている人誰でも出品できます。
- ・販売場所を提供します。
 - ① 軽トラックでの販売場所
 - ② 収穫用コンテナの上にコンパネを乗せた販売場所を設置しますので、無人販売ができます。
- ・販売商品入れビニール袋、値札シールを用意します。

朝市を開催するには、まず販売商品が出ないと開催できません。地域のみなさんの家でせんじゃ畑で作って食べきれない野菜、家庭菜園で作って消費できない野菜等を、もったいないです。100円でも200円でも売って、稼いで見てはいかがですか。

朝市は、今後定期的を開催する計画です。成功させて地域を活性化しましょう。

具体的な詳しいことは、別紙各戸に配布するチラシをご覧ください。